

各 位

2018年9月10日

株式会社 山と溪谷社

<http://www.yamakei.co.jp/>

小屋の雰囲気まで伝わる“間取り超展開イラスト”が画期的！ 51軒の小屋を実踏調査した『それいけ避難小屋』を刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手掛ける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、2018年9月10日に『それいけ避難小屋』を刊行いたしました。

■避難小屋とは

悪天候などの非常時に避難・休憩・宿泊するための山小屋が避難小屋（無人小屋）です。一般的な山小屋（営業小屋）とは異なり、食事や寝具の提供などのサービスはないため、食料や燃料は登山者自身が持参しなければなりません。登山者が多い時期（夏季や週末など）のみ管理人がいることもありますが、多くは無人で、利用者による自主管理が原則となっています。

日本各地の山に、避難小屋は300軒近くあるといわれています。「避難小屋」という名前からは、緊急時の避難のみを目的とした簡易なシェルターのようなものを想像するかもしれませんが、確かにそういった小屋もありますが、きちんと管理された清潔で立派な小屋もたくさんあるのです。

■本書の特徴

そんな避難小屋の中から、著者選りすぐりの51軒を実踏調査し、カラーイラストで紹介しているのが本書です。紹介する小屋の中には、「ひびき（いびき）の間」がある小屋、自転車をこいで汚物を攪拌するバイオトイレがある小屋、コンクリート打ちっ放しの壁、ソーラー発電の照明、ドアノブがないトイレ、テコでも開かない入口の扉、かまどのある台所、天窗・ロフト付きの小屋などなど、個性豊かな避難小屋がいっぱい！

写真や図面とは違い、著者ならではの「間取り超展開イラスト」で、小屋内部の見えない部分まで3次元的に描かれているのが最大の特徴。避難小屋ならではの工夫された間取りをとくにご覧ください。

日岳山頂避難小屋／飯豊連峰・門内小屋／飯豊連峰・梅花皮小屋

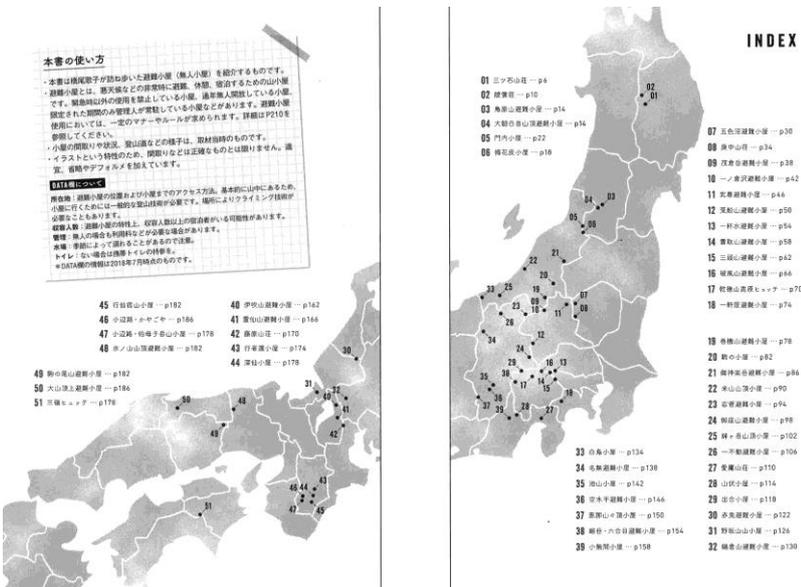
【関東】日光白根山・五色沼避難小屋／足尾・庚申山荘／谷川連峰・茂倉岳避難小屋／谷川連峰・一ノ倉沢避難小屋／上州武尊山・武尊避難小屋／西上州・荒船山避難小屋／奥多摩・一杯水避難小屋／奥多摩・雲取山避難小屋／奥多摩・三頭山避難小屋／奥秩父・破風山避難小屋／奥秩父・乾徳山高原ヒュッテ／西丹沢・一軒屋避難小屋

【中部】越後・巻機山避難小屋／越後・駒の小屋／中越・御神楽岳避難小屋／新潟・米山山頂小屋／志賀高原・岩菅避難小屋／南佐久・御座山避難小屋／頸城・鉾ヶ岳山頂小屋／戸隠・一不動避難小屋／駿河・愛鷹山荘／安倍奥・山伏小屋／八ヶ岳・出合小屋／越前・赤兎避難小屋／敦賀・野坂山山小屋／養老山地・鍋倉山避難小屋

【日本アルプス】北アルプス・白鳥小屋／北アルプス・名無避難小屋／中央アルプス・池山小屋／中央アルプス・空木平避難小屋／中央アルプス・恵那山々頂小屋／南アルプス・鋸岳六合目避難小屋／南アルプス・小無間小屋

【関西】湖北・伊吹山避難小屋／鈴鹿・霊仙山避難小屋／鈴鹿・藤原山荘／大峰・行者還小屋／大峰・深仙小屋／大峰・行仙宿山小屋／熊野古道小辺路・かやごや／熊野古道小辺路・伯母子岳山小屋

【中国・四国】氷ノ山・氷ノ山山頂避難小屋／中国後山・駒の尾山避難小屋／大山・大山頂上避難小屋／剣山地・三嶺ヒュッテ



＜書籍詳細＞

『それいけ避難小屋』(それいけひなんごや)

橋尾歌子 著

仕様:A5判、並製、216ページ

発売日:2018年9月10日

定価:1600円+税

ISBN:978-4635171977

<http://www.yamakei.co.jp/products/2818171970.html>



＜著者プロフィール＞

橋尾歌子(はしお・うたこ)

イラストレーター、登山ガイド。多摩美術大学大学院卒。(有)アルパインガイド長谷川事務所勤務、(社)日本アルパイン・ガイド協会勤務を経てフリーに。2004年、パチュンナム(6529m)・ギャンゾ

ンカン (6123m) 連続初登頂。最近は、日々クライミングに出かけている。(公社) 日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ。現在、季刊誌『やまとびと』(共栄印刷) にて「山気佳日夕」を連載中。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマ
に専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラ
ットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：神谷浩之
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp
<http://www.yamakei.co.jp/>